

日本脳神経外科学会データベース研究事業（Japan Neurosurgical Database：JND）へのデータ登録について

2018年から2023年までに本院で脳神経外科治療を受けた患者さん

研究協力をお願い

当院では「日本脳神経外科学会データベース研究事業（Japan Neurosurgical Database：JND）に協力しています。この研究事業は、他の研究機関との共同研究として、2018年1月1日より2023年9月30日までに日本医科大学多摩永山病院脳神経外科および救命救急センターに入院され脳神経外科領域の治療を受けられた患者さんの臨床データを解析させていただきます。研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究事業の主旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本研究事業へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：日本脳神経外科学会データベース研究事業（Japan Neurosurgical Database：JND）へのデータ登録

研究期間：2018年1月1日～2023年9月30日

当院における研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 脳神経外科 玉置智規

(2) 研究の意義、目的について

本研究事業の目的は、一般社団法人日本脳神経外科学会（以下、本学会）会員が所属する、日本全国の脳神経外科施設における手術を含む医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことです。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2018年1月1日より2023年9月30日までに日本医科大学多摩永山病院脳神経外科および救命救急センターにて脳神経外科領域の治療を受けられた患者さんについて、以下の試料・情報を収集、使用します。

試料：なし

情報：患者情報（年齢、性別など）、主治医情報、入院および主治医情報、検査結果、治療内容（手術および非手術ともに）、これらの試料・情報は、共同研究機関である日本脳神経外科学会へ提供されます。これらの試料・情報は、セキュリティ管理されたウェブ上に入力を行い、研究グループが管理するサーバーへ電子的に収集されます。データを使用する際には、お名前の代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、日本医科大学多摩永山病院脳神経外科のインターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、同分野職員によって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、あなたが特定できる情報を使用することはありません。日本脳神経外科学会では、全国から収集しましたデータを用いて、入院治療を受けられた患者さんの病気ごとの治療件数や治療に伴うリスクや入院日数などについて、解析を行う予定です。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：日本脳神経外科学会

研究全体の責任者：山形大学医学部先進医療講座 嘉山孝正

その他の共同研究機関：日本脳神経外科学会会員が所属する本研究参加施設（約1200施設）

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学多摩永山病院 脳神経外科部長 玉置智規 医局長 山崎道生

〒206-8512 東京都多摩市永山 1-7-1 電話番号：042-371-2111 (大代表)

メールアドレス：neurosurgery@nms.ac.jp